

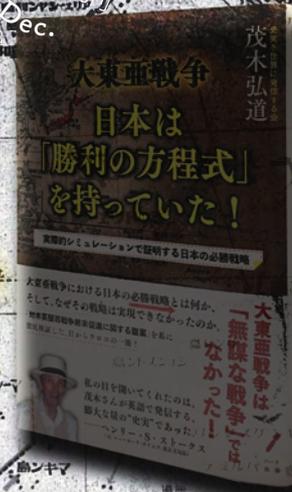
「対米英蘭蔣戦争終末促進に
関する腹案」を基に
徹底検証した
目からウロコの一冊！

大東亜戦争

日本は

「勝利の方程式」

を持っていた！



大東亜戦争は「無謀な戦争」ではなかった！

世界史を二変させる「勝つための戦略」があった！

史実を世界に発信する会
茂木弘道

四六判・並製・256頁 本体 ¥1,500円+税 ISBN 978-4-8024-0071-8

CONTENTS

- 第1章 日本は侵略戦争をしたのか
- 第2章 「対米英蘭蔣戦争終末促進に関する腹案」
- 第3章 实际的シミュレーションによる勝利の証明
- 第4章 なぜ勝利の戦略が実現できなかったのか
- 第5章 秋丸機関と歴史の偽造

茂木弘道 (もてきひろみち)

昭和16年、東京都生まれ。東京大学経済学部卒業後、富士電機、国際羊毛事務局を経て、平成2年に世界出版を設立。「史実を世界に発信する会」会長代行。「南京事件の真実を検証する会」監事。著書に『小学校に英語は必要ない。』（講談社）、『文科省が英語を壊す』（中央公論新社）、『戦争を仕掛けた中国になぜ謝らなければならないのだ！』（自由社）、『太平洋戦争は無謀な戦争だったのか』（翻訳・ワック）、『日米戦争を起こしたのは誰か』（共著・勉誠出版）などがある。

171-0014 東京都豊島区池袋 3-9-23 ご注文は 03-3980-7888